

## 令和3年度全国学力・学習状況調査に向けた取組の充実

### ～令和2年度鹿児島学習定着度調査（学力検査）結果に見られる課題克服について～

【○：県平均を上回っている、▼：県平均を下回っている】

教科	問題別	小学5年			中学1年			中学2年		
		県	地区	比	県	地区	比	県	地区	比
国語	基礎・基本	81.1	83.9	○	82.9	82.3	▼	76.8	78.6	○
	思考・表現	63.1	63.9	○	73.8	74.0	○	76.6	75.9	▼
	全体	75.1	77.2	○	78.7	78.5	▼	76.7	77.4	○
社会	基礎・基本	80.5	83.7	○	67.1	68.8	○	67.6	71.8	○
	思考・表現	68.2	71.5	○	58.8	59.5	○	67.6	73.2	○
	全体	75.5	78.6	○	64.4	65.7	○	67.6	72.2	○
算数	基礎・基本	75.9	78.2	○	80.4	80.7	○	71.3	73.0	○
	思考・表現	53.7	59.0	○	61.7	59.7	▼	58.5	58.4	▼
	全体	69.4	72.4	○	74.8	74.5	▼	67.0	68.1	○
理科	基礎・基本	75.8	79.2	○	71.4	68.9	▼	74.3	73.7	▼
	思考・表現	73.7	76.9	○	68.2	67.1	▼	62.3	62.3	-
	全体	74.9	78.2	○	70.3	68.3	▼	70.8	70.4	▼
英語	基礎・基本				67.4	67.4	-	62.6	62.2	▼
	思考・表現				69.7	69.0	▼	45.5	43.0	▼
	全体				68.0	67.8	▼	57.8	56.9	▼

令和3年1月に県内の小学校5年生、中学校1・2年生を対象に「鹿児島学習定着度調査」が行われました。

左の表は、当教育事務所管内の小・中学校の結果を各教科ごとに「基礎・基本」、「思考・判断」と「全体」の3つに分けて平均通過率を示したものです。全体的には中学校にやや課題が見られる結果となりました。

また、問題別通過率等で分析してみると、小・中学校それぞれの教科にも指導に改善を要する部分が見えてきます。

私たち教師は、常に自分の授業を見つめ、改善することが必要です。そのためには、やはり今回の調査問題等の分析をしっかりと行うことが大切だと考えます。そして、その分析から児童生徒の実態をしっかりと捉え、教師としてできる改善策を考え、精一杯行っていきたいものです。

来年度5月27日には全国学力・学習状況調査が行われます。児童生徒が持てる力を十分に発揮できるよう、指導を進めてください。

## 「体力アップ！チャレンジかごしま」 ～仲間と楽しく運動しよう～

本県では、運動習慣の育成や体力向上を図るために、「体力アップ！チャレンジかごしま」を推進しています。仲間と楽しく集団で協力し合いながら運動に取り組むことで、人間関係や社会性も育まれます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために実施種目も限定されましたが、これからも3密、ソーシャルディスタンス等を意識ながら、積極的にチャレンジしましょう。

【学校賞】 **三島村立三島片泊学園（後期課程）**

【年間ランキング1～3位に輝いた学年・学級】

1位：冠岳小学校4年（のぼしてコロコロ）、悪石島中学校1・2、3年（のぼしてコロコロ）

2位：冠岳小学校1年（のぼしてコロコロ）、和田小学校5年（レッツ短縄跳び）、伊集院中学校3年（長縄エイトマン）

3位：悪石島小学校1年（のぼしてコロコロ）、冠岳小学校1年、2年（レッツ短縄跳び）、旭小学校1年（一輪車でGO）

～本地区内のランキングも鹿児島教育事務所ホームページに掲載中です！～

## 令和2年度 鹿児島地区小・中・義務教育学校表彰校等の紹介【全国・九州地区表彰】

【学校等】

※ 学校からの情報に基づき掲載しています。（敬称省略）

	表 彰 名	学 校 名 等
全国	2020年度優良PTA文部科学大臣表彰	いちき串木野市立旭小学校PTA
	令和2年度優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかける文部科学大臣表彰	いちき串木野市立荒川小学校PTA
	第70回全国小・中学校・PTA新聞コンクール」（児童生徒会新聞） 【優秀賞・全国新聞教育研究協議会賞】	十島村立宝島小・中学校

【個人】

	表 彰 名	学 校 名	学 年
全国	日本小学生バドミントンフェスティバルinくまがや 【5年生以下女子の部 準優勝】	いちき串木野市立市来小学校	5年
	JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上大会 【女子走り高跳10位】	日置市立伊集院中学校	3年
九州	日本小学生バドミントンフェスティバルinくまがや九州ブロック予選 【5年生以下女子の部 優勝】	いちき串木野市立市来小学校	5年
	日本小学生バドミントンフェスティバルinくまがや九州ブロック予選 【5年生以下女子の部 準優勝】	いちき串木野市立市来小学校	5年

## 第68回県下一周市郡対抗駅伝競走大会

2月13日(土)から17日(水)

の5日間にわたって、「第68回県下一周市郡対抗駅伝競走大会」が開催されました。

日置チームは、1日目、3日目の日間優勝、11の区間賞を獲得し、49年ぶりの総合優勝を果たしました。

選手は年間を通して積み上げた練習の成果を発揮し、日置の熱い想いをのせて積極的なレースを展開しました。



## 第34回県地区対抗女子駅伝競走大会

1月31日(日)、早春の霧島路を駆け抜ける「第34回鹿児島県地区対抗女子駅伝競争大会」が開催されました。

今年も計画的に練習を積み重ねた結果、全体的なレベルアップが図られ、総合2位、Bクラス優勝を果たしました。

選手、スタッフ等、チーム一丸となり、粘り強く襷をつなぐ姿に、たくさんの感動をもらいました。

## 鹿児島地区教育論文・教育実践記録集「波動」

今年度も地区内の小・中・義務教育学校の先生方から、昨年度よりも約45点多い283点と多数の教育論文・教育実践記録が寄せられました。学校経営、学年・学級経営、教科・領域等、児童生徒の実態に基づき、課題を明確にしなが、計画的・継続的に日々の実践に取り組んでいる内容が多くみられました。

なかでも、「波動」に掲載した11点の実践事例は、今後の教育実践に多くの示唆を与えてくれるものばかりです。併せて、本年度の県・地区研究協力校による研究実践資料も6点掲載しています。掲載された内容や方法を積極的に活用し、各学校における指導体制の充実や指導方法の改善に努めていただきたいと思います。

## 県PTA活動研究委嘱公開

本年度はコロナ禍の影響で本地区の委嘱公開が県内唯一の開催となりましたが、感染症予防対策をとり、200人の参加の中、1月30日(土)、東市来文化交流センターで行いました。オープニングの美山小の美山少年隊と和田小のひまわり竹太鼓の後、開会のあいさつを県PTA連合会の太田会長が祝辞を日置市の小園副市長が述べられました。

活動研究発表では「心豊かでたくましい子どもの育成～家庭・学校・地域の連携を図りながら～」のテーマに基づき、伊作小PTA、和田小PTA、美山小PTAの3PTAがそれぞれPTAや地域、地区公民館との連携・融合を図り、地域力を生かした特色ある活動についての実践を発表しました。

講演は佐賀県の臨床心理士の吉村春生氏が「心がなぜをひくとき～『安心感』と自立」と題して、人の心の働きや心の育ち、子ども理解についてテンポよくユーモアを交えて語られました。「フリーズ」した心には誰かの関わりが必要であること、心のクリーンアップには、泣くことや遊ぶこと、そして甘えることも大切であること等、わかりやすく、また、語り口が楽しく、心に響く講演でした。

保護者としての在り方を学びあう有意義な研修会になりました。



【事例発表の様子】

後ろを見て前を見る

鹿児島教育事務所 総務係長 富 卓哉

涼風

毎週末、欠かさず見ているドラマがある。高校の倫理の授業を舞台としたドラマで、様々な悩みを持つ高校生達に、偉人達の言葉を用いて、気付きを与えるように、自分はどう生きれば良いのかを考えていた大学生の頃を思い出す。か、大学生の頃の私は、良く言えば慎重、悪く言えば臆病であり、何事をするにも躊躇し、初めの一歩がなかなか出せない性格だった。これでは良くないと思っ、今、自分がとるべき行動は、ただの日常を過ごしていた。そのような状況が続いていたある日、私は同郷の大学の教授の元を訪れ、自分の性格について悩んでいることを打ち明けると、「きつと君は深く見ているのよ」と後ろや左右をみた上で前へ進む道があるのよ」と確認して動くことは決して悪いことではないよ」と教授は私に言った。私はその言葉を聞いたときに、今までどうして嫌で変わりにたくましくなりたいのか、今までの性格を受け入れ、このままでも良いのだと思うことができた。現在の私もやはり慎重で臆病な性格であり仕事への取りかかりが周りの人より遅いこともあると掛かっている。だが、それを補うために私なりに心掛けている。それが、行動は一つひとつの判断の連続であり、一つの判断が変わること、次の行動が変わり、結果まで変わるということもある。それが、判断をするために、自分の経験値を上げる。それは、判断の根拠となり、自分の経験値は、自分が武器になる。そのためには、自分自身が大きな武器になる。新しいことには積極的にチャレンジしようとする。取り組む、やり切ること、経験値を高めたいと思っ、新年度が待っているのか、後ろも見る。新しいチャレンジが待っているのか、後ろも見る。新年度が待っているのか、後ろも見る。